

ウエストホールディングスと大阪ガスとの資本業務提携について
～太陽光発電事業を中心とした電力ビジネスのより一層の拡大～

2022年4月26日
株式会社ウエストホールディングス
大阪ガス株式会社

株式会社ウエストホールディングス(代表取締役社長:江頭栄一郎、以下「ウエストHD」)と大阪ガス株式会社(代表取締役社長:藤原正隆、以下「大阪ガス」)は本日、大阪ガスがウエストHDの株式を取得し、新設非FIT太陽光発電所の開発など幅広い電力ビジネスにおける資本業務提携に関する契約を締結しました。

カーボンニュートラル社会実現に向け、ウエストHDと大阪ガスは、2020年3月に再生可能エネルギー(以下「再エネ」)分野における新規事業の共同検討に関する基本覚書を締結しました。両者は自家消費型太陽光発電のサービスである「D-Solar」の提供を行うほか、ウエストHDが新規で開発する小型太陽光発電所で発電された電力を大阪ガスが調達し、環境意識の高いお客さまに提供するなど、大阪ガスの電力ビジネスにおける事業基盤とウエストHDの案件開発力とを組み合わせた事業展開を行い、信頼関係を構築してきました。今回、両者の関係をより一層強化し、再エネ電源の開発から再エネ電気の販売までを一貫して行う電力ビジネスをさらに拡大するため、資本業務提携を行い、以下の内容について合意しました。

- (1) ウエストHDが開発した新設非FIT太陽光発電所で発電された電気のうち、合計80万kWを、大阪ガスが優先的に購入すること。
- (2) ウエストHDが開発したFIT太陽光発電所で発電された電気を、大阪ガスが特定卸供給で調達すること。
- (3) 大阪ガスのお客さまのご要望に応じて、お客さまが保有する遊休地で太陽光発電所の開発を両者で行うこと。
- (4) VPP*¹やDR*²事業での連携や、ウエストHDの太陽光発電所の管理運営能力と大阪ガスの太陽光発電量予測を組み合わせた新サービス開発を両者で行うこと。

ウエストHDは、「ウエストグループのカーボンニュートラルビジョン2025」をスタートし、社会全体のCO₂排出量削減に取り組んでおります。ウエストグループが開発・建設・販売する太陽光発電所、ウエストグループが保有する太陽光発電所、メガソーラー再生事業、ASEAN諸国での太陽光発電所の開発・建設などを中心として、国内外で200万kWの再エネ電源の普及に貢献します。

Daigasグループは、2050年のカーボンニュートラル実現に向け、2021年1月に「カーボンニュートラルビジョン」を策定し、社会全体のCO₂排出量削減に取り組んでおります。確実にCO₂を削減するためのマイルストーンとして、2030年度までに、自社開発や保有、

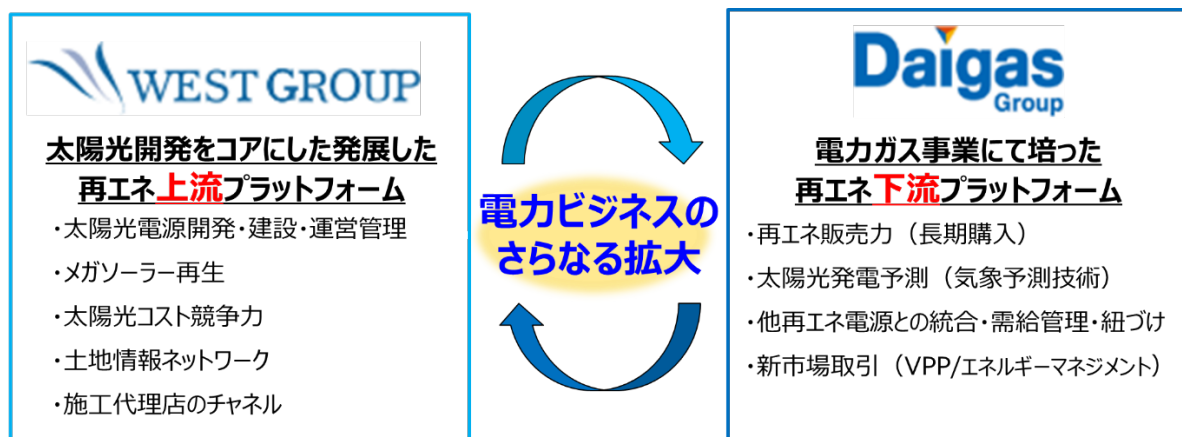
他社からの調達も含めて、国内外で 500 万 kW の再エネ電源の普及に貢献することを目指します。

今後、両者はこれまでの関係をより一層強化し、再エネ電源の開発から再エネ電気の販売までを一貫して行う電力ビジネスの構築を通じて、お客さまの課題を解決するとともに、社会課題であるカーボンニュートラル社会の実現に取り組んでまいります。

* 1 : バーチャルパワープラント (VPP) : 情報通信技術などにより、アグリゲーターと呼ばれる事業者が分散電源などを統合的に制御することで、あたかも一つの発電設備のように機能する仮想発電所のこと。

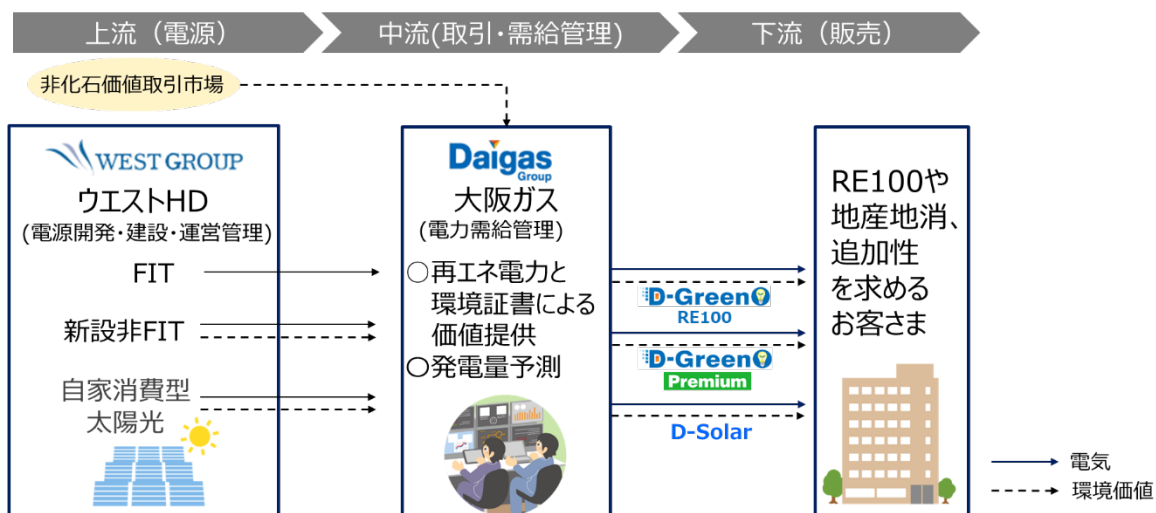
* 2 : デマンドレスポンス (DR) : 電力の需給バランスを調整するため、お客さまが保有する設備の制御や蓄電池からの放電により節電を行うこと。

1. 両者で目指す成長ビジョン



2. ウエストHD と大阪ガスとの協業モデル

～再エネ電源の開発から再エネ電気の販売までを一貫して実施～



3. ウエストHDが開発する非FIT太陽光発電所イメージ



4. 会社概要

<ウエストHD>

会社名	株式会社ウエストホールディングス
本社所在地	広島県広島市西区楠木町一丁目15番24号
代表者	代表取締役社長 江頭栄一郎
資本金	20億2,091万円
設立日	2006年3月1日
事業概要	太陽光を利用した装置の設置および販売（企画・開発、施工、アフターメンテナンスなど）、CO ₂ 削減量の環境価値化 など

<大阪ガス>

会社名	大阪ガス株式会社
本社所在地	大阪府大阪市中央区平野町四丁目1番2号
代表者	代表取締役社長 藤原正隆
資本金	1,321億6,666万円
設立日	1897年4月10日
事業概要	ガスの製造・販売、電力の発電・販売 など

以上